



## 令和7年度 研究機関リサーチを実施しました！

6月26日に研究機関リサーチを実施しました。今年度は1年生の教室やセミナーホール、理科室を会場とし、興味のあるブースを見学しました。他にも動画配信や、Zoomでの説明もあり、今後所属先を選択していく上でとても参考になったのではないのでしょうか。今回は1年生各クラスのSSH委員に感想を聞きました。

当初、私は、研究はしなければならないものだという認識が強くありました。特に興味のある分野もなく、研究機関リサーチも中々気が進みませんでした。しかし、今回、様々な方々の魅力を感じる話を聞き、研究を楽しみながら、自ら意欲的に取り組めるかもしれないと希望を感じました。

1組 横山 紗奈

研究機関リサーチを通じて、探究のイメージがつかめた。よく知らなかった研究機関の具体的な活動内容も分かった。そして何より、話をしている方々の楽しそうな表情が印象的だった。自らがつきとめたい問題に対してひたすらに向き合う姿勢が大切だと思った。

2組 吉越 千織



僕はJAMSTECなど数か所しか見れていないのですが、機関によってはかなり自由度が高いところもあり、必ずしも「自分はこれをやるんだ!」と一つのことを意識しすぎなくともいいのかな、と思いました。また、やれることが専門的なものが多く、率直に感動しました。

3組 岩田 悠希

これから3年間のPrincipiaで、研究機関はとても重要なものだと思うので、どのようなものと楽しみにしていましたが、研究機関の方々のお話がとても好奇心をくすぐられるもので、不安だったことが一気に解消された気がします! 今後のPrincipiaを、好きなことを追求できる有意義な時間にできるように頑張りたいです。

4組 岡田 悠志

今回の研究機関リサーチを通して、自分がこれから3年間関わるテーマを考えるうえで大きなヒントを得ることができた。説明を聴く中で、自分がどんなことを深く考えたいのか、どんな社会課題に関心があるのかが少しずつ見えてきた。自分の関心をもとに、社会とつながる研究テーマを考え、3年間じっくり取り組んでいきたい。

5組 三浦 千穂

一番に感じたのは協力してくださる研究機関の方々の熱量です。私が説明を聞いた際に、研究の実用性や研究後の活用方法なども教えてくださり、協力してくださる方々が研究に熱を注いでいることが分かり、より研究への意欲が高まりました。

6組 浅野 晴喜



研究機関リサーチの2時間が一瞬に感じるほど、充実した時間でした。興味のあることからあまり知らない分野まで深く話を聞いて、どんなことでもしっかり取り組めば楽しく研究できるのだと実感しました。また、どの機関も横須賀高校のPrincipiaのことを考えて、準備をして頂いていることを知ることが出来ました。

7組 米山 明咲

## ☆数学オリンピック挑戦者求む☆

現在、数学オリンピック出場者を募集しています。本来参加費が4,000円かかりますが、横須賀高校では参加費の一部を学校で負担しています。この機会に、ぜひチャレンジしてみてください。詳細はSSH担当(篠崎・田近)までご相談ください!